

むらのだより

令和 2 年度
第 1 号

校長挨拶

本校は「チャンス・チャレンジ・チェンジ」をキーワードとして、就労を通じた社会的自立をし、生き生きと暮らしている人材を育成するために、さまざまな教育活動に取り組んでいます。

十月十二日から三日間、三年生が枚方市立桜丘小学校さくら学級を訪問しました。家庭科の授業で制作した紙芝居を持参して、生徒が紙芝居読み聞かせを行う交流です。あわせて、生徒が協同制作した布製のクリスマスツリーを贈りました。むらのの校長室にも飾りたいと感じた作品でした。

十一月八日にはひらかた淀川ファミリーフェスタに参加しました。専門学科の授業で作った製品を販売し、皆さまに本校のことを知っていただくこととする取組みです。新型コロナウイルスに対応のために、教職員が代わりに参加しました。自分たちの製品を直接販売する経験は、職業

に関する専門授業への取組みにいい影響を与えるため、次年度は生徒が販売を担当できる社会環境になっていくことを願っています。

校内の ICT 環境を整備しています。各教室には大型モニターを配置して、授業や HR で活用するとともに、情報提供手段として利用しています。三密を避けるために、始業式・終業式や生徒集会等において、別の教室で撮影した映像を放送しました。さらに、この大型モニターをタッチパネル化して、利用しやすいものにしていきます。また、生徒のタブレットが快適に利用できるように、ネットワーク回線の高速化工事を行います。



【校長 吉武 進】

一年生近況

臨時休業により六月からスタートした学校生活。大幅な行事の組み換えや、感染予防に取組みながらの日々の授業など、慣れない環境での新生活は大変だったと思います。

しかし、生徒たちは落ち着いて取り組み、就労を目ざした学習がどのようなかを素直な姿勢で一つ一つ吸収してくれています。出席率も九九・六％（十月末現在）と非常に高く、素晴らしいです。

九月末には職場体験実習、そして十月末には職場実習に連続して取り組みました。実際の現場に立たせてもらったことで、これまで繰り返し学んできた「働く上で大切なこと」が「なるほど」と少しずつ実感できてきたようです。



【職場体験実習の様子】

九月十五日（火）に校外学習に行きました。午前中のボウリング大会では、フロアを貸し切ってゆっくり楽しむことができました。午後の大坂城でのウォークラリーでは、出されたミッションにそってグループ活動をしながら、大阪の歴史に触れることができました。

二年生近況

九月十五日（火）から後期職場実習に取り組みました。昨年度から様々な職業体験を積んできた二年生にとっても、二週間の長期にわたる職場実習は初めての経験です。これまでにない緊張を感じながらも、最後まで仕事に取り組みることができました。二週間の実習だからこそ見えてきた課題もあつたと思います。次回の実習は三月に予定していますが、今回得た自信や反省を活かして、次のステップに向けて頑張っていきたいと思います。



【校外学習の様子】

三年生近況

七月から現場実習が始まりました。今は学年の生徒全員が顔をそろえる日がほとんど無い状況で、学年のフロアにも独特の緊張感が漂っています。そんな中進められている学校祭の取り組みは、生徒たちにとってお楽しみのひとつになっています。今年度は感染症予防のため映像を通しての発表のみとなりますが、歌唱にダンス、そして一人ひとりのメッセージを映像に込めて、皆さまにお届けできればと思っています。

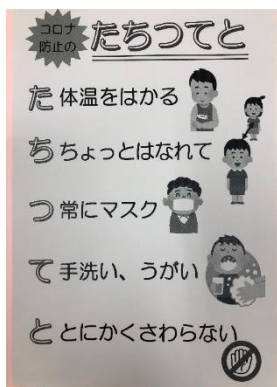
新型コロナウイルスによる長い休業期間を経てようやく始まった令和二年度も、すでに半分以上が過ぎました。三月初めに卒業を控えている三年生にとって、むらのでの学校生活は実質七十日ほどしか残されていません。生徒のみならず、はこれからも一日一日を大切に送ってほしいと願っています。



【ダンス練習の風景】

新型コロナウイルス 感染症対策

六月の分散登校時から、新型コロナウイルス感染症対策のため「新しい生活様式」を取り入れた学校生活となりました。「登校前の健康チェック」、「手洗いの徹底」、「マスクの着用」、「密を避けた行動」、「会話をせずに昼食を摂る」、「更衣は私語をせず速やかに行う」など、今まで経験したことのない事態を含めて生徒は冷静に受け止め学校生活を過ごしています。これからは、風邪や通常のインフルエンザが流行する季節になります。新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、健康管理に留意して過ごしていきたいと思えます。引き続き、ご家庭での御支援よろしくお願いいたします。



【感染症対策ポスター】

オープンスクール

八月二十七日（木）、二十八日（金）、三十一日（月）の三日間、オープンスクールを開催しました。今年度は感染症対策として、参加者を中学校等の三年生とその関係者のみとし、また、三密を避けるためにパソナルスペースを確保できる体育館をメイン会場にして行い、三日間合計で約二五〇名の方々にご参加いただきました。オープンスクールの内容は、司会進行や、授業紹介、施設見学などを一年生から三年生までの本校生徒によって行われました。体育館は温度が上昇し、暑さが厳しい中の開催となりましたが、参加いただいた方々にはむらの魅力をたくさん知っていただく良い機会となりました。



【生徒による
授業内容説明】



【生徒による
施設説明】

大阪八八〇万人訓練

九月四日（金）、大阪府によって実施された「大阪八八〇万人訓練」を枚方支援学校とむらの高等支援学校は二校合同の地震避難訓練として取り組みました。九時三三分、訓練の緊急エリアメールが鳴り、地震の発生に備え、その後避難するという内容です。今年度は感染症の対策のため、二校がグラウンドに避難し、集合することはありませんでした。むらのでは二限めの始まりの時間であったため、各HR教室に待機して訓練を行いました。そして、訓練終了後はエリアメールについての動画を見て、その役割と活用法を学習することができました。来年度は、従来の合同訓練を行うことで、むらの生徒と枚方支援学校の生徒が共に学びを深めることができるように願います。



【訓練の様子】

学校祭に向けての取り組み

今年度の第六回学校祭「天の川フェスタ」が、十一月八日（土）に開催されます。新型コロナウイルスの影響で多くの行事が延期や中止になるなか、天の川フェスタも当初は開催が危ぶまれました。しかし、内容の変更や感染対策をすることで開催する運びとなりました。

開催にあたっての主な取り組みとして、当日の来校者は保護者のみと限定するとともに、人数を制限させていただきました。また、舞台発表では新たな試みとして、すべて映像による発表という形に変更しました。そのため、今年度は、これまでとは違う天の川フェスタになるでしょう。生徒たちも今回は例年通りにはいかないことを受け止めています。生徒たちが決めた今年のスローガン『笑顔で突き進め、光ある未来へ』には新型コロナウイルスには負けないという強い気持ちが込められています。

天の川カフェ

天の川カフェでは、現在、新型コロナウイルス感染症への対策として、校外からのお客様のご来店をご遠慮させていただいております。天の川カフェで過ごす時間を楽しみにして頂いている皆様には大変申し訳ありませんが、ご了承ください。新型コロナウイルスの混乱が落ち着き、校外から皆様を迎えられるようになった時には笑顔で素敵な接客ができるよう、校内で実践的な力を身に付けていきます。天の川カフェを含む、むらの高等支援学校に関する最新の情報はHPに随時掲載しておりますので、是非ご覧ください。



【むらのマスコットキャラクター】
「クルくん」



【本校HP
QRコード】